



環境問題への関心が高まる中、環境に優しい乗り物として自転車が注目されています。市内には自転車関連メーカーが94社あり、全国の自転車・自転車部品の45.7%を製造・出荷しています(平成13年工業統計)。堺はまさに「自転車のまち」と言えるでしょう。この自転車のまち・堺で、まちづくりに自転車を活用する方法を検討するため、堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会を設立しました。今月号では、同委員会が策定した「堺自転車環境共生まちづくり基本計画」の概要をご紹介します。



### 基本理念



自転車活用のまちづくり基本理念を「自転車のまち堺において、意欲ある市民のパワーを結集し、『自転車力』が活かせるまちづくり」と

定め、次のまちづくりをめざします。

▶すべての人にとって安全・快適で、夢と活力の息づく楽しいまちづくり

自転車にかかわるいろいろな課題を解決し、本来自転車に備わっている「自転車力」の発揮を促すことで実現します。

▶自治都市としての歴史、自転

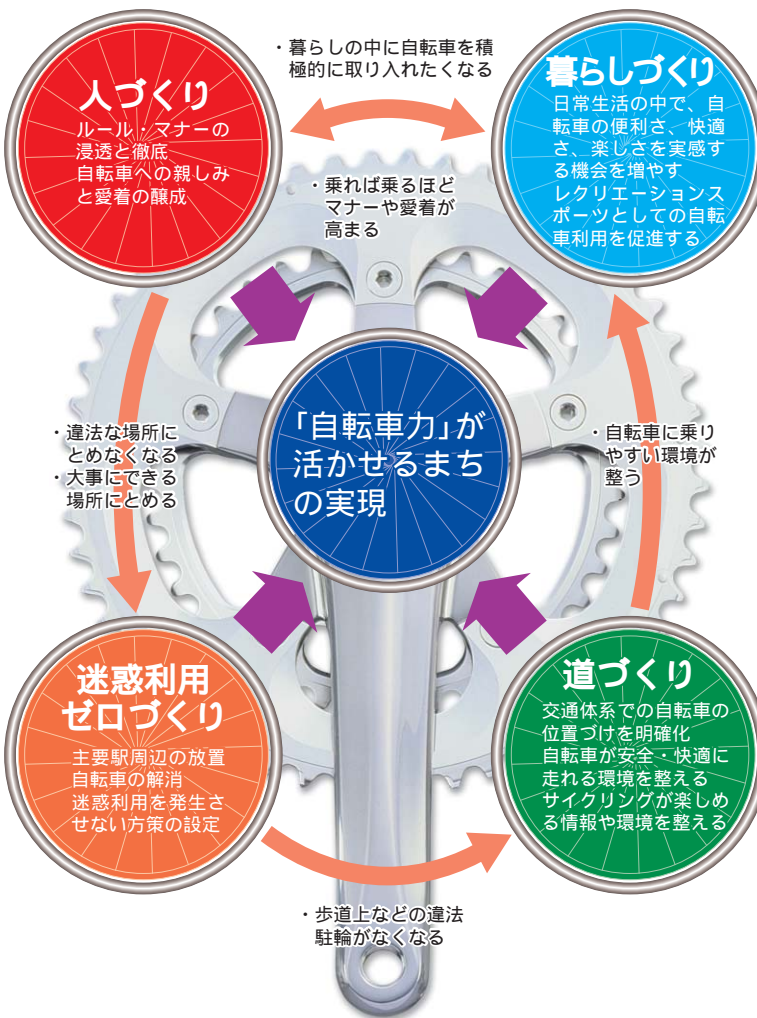
車産業のまちとしての特性を活かした、堺らしいまちづくり

自転車産業界、行政、学識経験者の連携を図りながら、市民自らが進んで参加する市民主体の取り組みを行い、自転車を軸に市民の暮らしだけでなく、観光・地域産業の振興などにも役立つまちづくりを実現します。

### 施策テーマ



基本理念を実現するために、「人づくり」「迷惑利用ゼロづくり」「暮らしづくり」「道づくり」の4つを施策テーマとして設定し、それぞれ短期(3年以内)、中期(4~6年以内)、長期(7年以上)に区分して、多様な施策を掲げています。



	短期(3年以内)	中期(4~6年以内)	長期(7年以上)
<b>人づくり</b>	<b>自転車走行の安全・快適性の確保</b> 迷惑利用の減少	<b>自転車の暮らしへの取り入れの促進</b>	<b>「自転車力」が活かせるまちづくり</b> 自動車への過度の依存の抑制
<b>迷惑利用ゼロづくり</b>	<b>(目標)</b> 自転車利用者と歩行者の安全・快適性の確保 「心のバリアフリー」の醸成 <b>(主な施策)</b> 「堺自転車環境共生まちづくりアカデミー」の母体づくり 「自転車総合学習プログラム」の作成と活用	<b>(目標)</b> 「暮らしづくり」を実現するリーダーとなりうる人づくり 自転車を通して市民同士が交流し、学び合う仕組みづくり <b>(主な施策)</b> 「堺自転車環境共生まちづくりアカデミー」の設立 「自転車総合学習プログラム」の充実、適用範囲の拡大	左記の継続的推進
<b>暮らしづくり</b>	<b>(目標)</b> 放置原因の把握と対策の立案 対策案の試行 <b>(主な施策)</b> 主要駅周辺の放置自転車解消のための各種施策の試行 既存駐輪場の稼働率向上のための方策検討と試行	<b>(目標)</b> 迷惑利用ゼロづくりに向けた総合的な自転車対策の推進 <b>(主な施策)</b> 利用者の利便と放置対策効果に配慮した駐輪場のあり方の検討、推進	左記の継続的推進
<b>道づくり</b>	<b>(目標)</b> 都市部での安全性確保の方策試行 <b>(主な施策)</b> 「自転車」の位置づけを明確にした交通体系の検討 都市部重点エリアでの「自転車」の走行安全・快適性」に配慮したネットワークの設定	<b>(目標)</b> 全市交通体系の中での自転車の位置づけの見直し 都市部での安全性確保の実現 <b>(主な施策)</b> 「自転車」の位置づけを明確にした交通体系の検討 都市部に創出されるネットワークと交通体系の検討を基にした、全体的な自転車走行ネットワークの整備構想の検討	<b>(目標)</b> 自転車利用環境の全市での段階的改善 <b>(主な施策)</b> 幹線道路の新設や道路改修時に「自転車利用環境整備」に配慮

小学校で自転車総合学習プログラム

施策テーマのひとつ「人づくり」を進めるため、市内の小学校3校をモデル校に選び、自転車総合学習プログラムに取り組んでいます。現在、子どもたちは総合学習の時間で、自転車を題材に「地場産業」「環境」「交通安全」などについて学んでいます。



「堺自転車環境共生まちづくり基本計画」は市役所市政情報センター、支所市政情報コーナーでご覧になれます。

すべての人にとって安全・快適で、夢と活力の息づく楽しいまちづくり  
 自治都市としての歴史、自転車産業のまちとしての特性を活かした、堺らしいまちづくり

お問い合わせ  
 商工支援課 ☎228-8814 FAX228-8816